

令和4年8月19日(金)

あさひの日だまり

NO.16

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

～2学期が始まります。楽しい学校生活となりますように～

「泣きながら宿題をやっています」「学校が始まるな～ やだな～ って言っています」

休みの後半、お会いしたご家族から、こんな児童の様子やつぶやきを伝えていただきました。こんなお話をお聴きすると、もっと子どもにとって楽しい学校にしなきゃいけないな。と子どもたちに申し訳ない気持ちになります。と同時に、自分の小学校時代を思い出しました。川で魚とり明け暮れ、野山を自転車で駆け回り、家の手伝いを朝から晩までやらされ、ふと気が付くと数日で学校という時を迎えていました。休み帳をパラパラとめくると、空白ばかりで、気が遠くなりそうでした。「まずは工作から片付けるか!」と取りかかったものの、先の見えない遠い道を、数日で歩き切れといったような状態で、本当に途方にくれたものです。たいがい最後は「先生に正直に言おう、怒られてもしょうがないや」といった具合でした。

19日の朝、みんなどんな顔で登校してくるだろう。そう思いながら昇降口で児童を待ちました。「先生もう疲れた!この荷物持ってみて。重いでしょ」と両手いっぱい荷物を抱えて登校した女の子に声をかけられました。カバンを持ち上げてみるとずっしりと重いです。「ご苦労さん。疲れちゃったね。頑張ったね」と声を掛けました。夏休みの工作が入ったカバンの中を見せてもらいました。力作です。きっとお家の人の手を借りながら一生懸命作ったんだろうと思います。お家の方にも感謝です。心の内はともかく、笑顔があふれる朝でした。「やっぱり学校には子どもの笑顔が一番合うな～」そう心から感じさせてくれる初日の朝でした。

学校が楽しくてしょうがないと思ってくれている児童もいます。一方で、複雑な思いを抱えて、これからの数日間を登校してくる児童もいます。そういう心持の児童がいることを心にとめ、私たち職員一同、少しでも「やっぱ、学校って楽しいな!」って思ってもらえる学校創りに努めてまいります。

各ご家庭におかれましても、2学期のスタートに当たり、何か心配なことがありましたら、ご遠慮なさらずに学校までご連絡ください。

それでは、2学期大変お世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

～始業式でのお話～

今を思いっきり楽しんで欲しい

始業式に当たり、ZOOMを利用してお話をさせていただきました。今回は、「生きている今を思いっきり楽しもう」というお話をしました。よろしければご家族の皆様にも目を通していただけたら幸いです。

今日は、体調が悪かったり家で2学期のスタートを迎えている仲間もありますが、244名の仲間とこうして2学期を始めることができ先生はとてうれしいです。

今日は2学期のスタートに当たって、「生きている今を思いっきり楽しもう」というお話をします。

先生はこんなことを考える事があります。

それは、先生を生かしてくれているこの先生の命は、広—い広—いこの世界のどこかからの大切ないただきものなのということです。そして、このいただき物には「生きていることを思いっきり楽しみなさいよ」という願いが込めら



いつも子供を迎えて下さる校門横のお家の、お父さんに迎えられて
2学期の初登校です。手には休み中の力作です。

れているということです。やがてこのいただき物は、再び、広—い広—いこの世界へお返す時が来ます。お借りしていたものをお返すというように考えることもできるかもしれませんね。

私たちは、この世に生を受けたその瞬間、つまり命をいただいたその瞬間に「生きていることを思いっきり楽しんでくださいね」という優しく温かな願いも一緒にいただいているのです。そして、この優しく温かな願いは、皆さん全員が平等にいただいています。

だから、お友達をいじめて悲しい思いにさせてしまうことは絶対に許されないのです。お家の人にわがままを言って困らせてしまうこともいけないことなのです。

そして、いつでも、皆で楽しく生活していくにはどうしたらいいかな、ということを生懸命考えることがとっても大切なことなのです。

先生も、お家の人も、今日の前にいる皆さんが楽しそうにしてくれていることが何よりも一番うれしいです。

昨年の8月15日、皆さんと一緒に勉強をしていた巻渕尚煌君と中学校のお兄さん、そしてお母さんが亡くなりました。いただいていた命を広—い広—いこの世界にお返ししたんですね。いただいている命をお返すときに触れると、私たちの心の中に悲しい気持ちがあふれます。皆さんの中にも、涙が流れるほど悲しい思いになったお友達もいたことと思います。それはとても自然なことですね。そしてそういう優しく温かな心を持っていることはとてもとても素敵なことです。そして、そういう心を持ってくれていることを先生はとてもうれしく思います。

大切な大切な命をいただいている間、尚煌くん、お兄さん、お母さんの3人も、「生きていることを思いっきり楽しんでくださいね」という優しく温かな願いに包まれて、皆さんやご家族との生活を思いっきり楽しんでいたはずですよ。

当然、いただいた命を返すまでの時間には人それぞれ長い短い差があります。でも、命の大切さはみな平等に同じです。尚煌くんの命も、お兄さんの命も、お母さんの命も、皆さんの命も、お家の皆さんの命も同じに大切な大切な命です。

さあ皆さん、これから始まる2学期、学校での生活を思いっきり楽しんでください。友達と仲良く思いっきり楽しんで遊んでください。そして、勉強も皆で思いっきり楽しんでください。そのことが、何よりも皆さんがいただいている命を一番に大切にしていることになるのです。

先生は、皆さんの笑顔が今日からの毎日学校の中にあふれていることを心から願っています。

先生のお話は以上です。

一生懸命聞いてくれてありがとうございました。

～引き続き感染防止対策をお願いします～

スタート1週間を大切にしたいと思います

休み明けしばらくの間、緊張感をもって感染症防止に努めていきたいと思っています。そのため、校内では26日（金）までの期間、下記のような対応を行いますので各ご家庭に置かれましてはご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

- 複数の学級学年が一緒になって行う密になる活動を行いません。例えば、始業式は放送にて行います。複数学年による体育館利用を控えます。給食準備に関わる廊下の混雑に配慮します。児童会はこの期間行いません。
- 27日に計画されていたPTA作業ですが、現在100名ほどの保護者の皆様の参加が予定されています。保護者の皆様の学校へお寄せ下さるお気持ちには本当に感謝いたします。しかしながら、校内の活動がどうしても密になってしまいます。誠に申し訳ございませんが、今回はPTA作業を中止とさせていただきます。どうぞお許してください。

※ 29日以降の学校の予定に関しましては、現在のところ計画通りに実施していこうと考えています。

- オクレンジャーの入力に関してですが、家族の方に体調不良の方がおられる場合は差支えない範囲で結構ですので、状況を入力していただくと幸いです。休み中も、ご家族の発熱により検査結果を待っている状態です。追って連絡します等のご記入をいただき、心準備をしながら連絡をお待ちすることができました。ご協力ありがとうございました。